

XJive MXF Player 操作説明書

ターボシステムズ株式会社

目次

1. はじめに3
1.1. 概要
1.2. 主な特徴
1.3. 利用イメージ4
2. 装置仕様
2.1. 対応フォーマット5
2.2. 基本仕様
2.3. 装置外観
3. XJive XMF Player の操作
3.1. ご用意いただくもの8
3.2. 装置設置
3.3. ファイルのコピーと削除11
3.3.1. Windows からコピーする11
3.3.1. Windows からコピーする11 3.3.2. 外付け USB メモリ/SSD からコピーする11
3.3.1. Windows からコピーする11 3.3.2. 外付け USB メモリ/SSD からコピーする11 3.3.3. ファイル削除14
3.3.1. Windows からコピーする11 3.3.2. 外付け USB メモリ/SSD からコピーする11 3.3.3. ファイル削除14 3.4. 操作画面15
 3.3.1. Windows からコピーする

変更履歴

日付	内容
2019/07/31	初版
2020/03/18	セーフティエリア、アナログ音声出力を追記

1. はじめに

本書は、「XJive MXF HD Player」「XJive MXF UHD Player」の操作方法について説明しています。 最新情報は製品のウェブページをご覧ください。

XJive MXF Player

http://www.turbosystems.co.jp/xjive/xjive_mxf.html

1.1. 概要

XJive MXF Player は、MXF ファイルの確認を目的としたプレビューに最適なシステムです。再生/ 逆再生、早送り/早戻し、フレーム単位移動、タイムコード表示/非表示、タイムコードへのジャンプ、 字幕表示/非表示、音声レベルメータといった機能を備え、ジョグコントローラによるトリックプレ イ操作も簡単に行えますので、放送局や映像制作会社等、MXF ファイルのプレビュー業務を必要と している各事業者様にご利用いただけます。

XDCAM の再生に対応した「XJive MXF HD Player」と XDCAM 再生はもちろん XAVC Long GOP 200 の再生にも対応した上位モデルの「XJive MXF UHD Player」があります。

1.2. 主な特徴

- ・ジョグコントローラ (ShuttlePRO v2) による軽快な操作 ※別売り
- ・再生/逆再生
- ・早送り/早戻し
- ・1 フレーム毎の移動
- ・タイムコード表示/非表示
- ・タイムコードを指定したジャンプ
- ・SD/HD 字幕表示(MXF ANC に重畳された ARIB 字幕)
- ・字幕位置へのジャンプ
- ・音声レベルメータ表示

1.3. 利用イメージ

操作画面を表示するモニタと映像音声出力のためのSDIモニタを接続します。 MXFファイルは、外付けSSD (USB 3.0)あるいは、内蔵SSDヘファイルをコピーして再生します。



操作画面用のモニタを接続しなかった場合、 SDIモニタにXJiveの簡易操作画面が表示されます。 ファイルを選択し、再生可能です。

×	(JIVE MXF	
	Internal Disk	
	External Disk	

■操作画面

ファイル 設定		MVE Aug day	QUAD LINK
ファイル名 : //data/Z1TITLE03.MKF	□ ループ 倍速	File: Z1TITLE03.MXF 2286640548byte Provided: Video:1 Audio:8 Data:1	• ON OFF
01:00:46:09		TotalBitRate: 50.700 Mb/s	3G-SDI
タイルコード タイルコード表示 クローズドキャプション表示 ヤーブ・		VideoCode: NPEG2 VideoFormat: YUV422	◯ Level-& ● Level-8
		Framerate: 29.9/(30000/1001) FieldOrder: Interlace(TopFieldFirst)	4K分割方式
00 001001001001000 000 000 000 000 000		Duration: 00:05:01.368 OP Type: 0P1a ROD Type: XDCAM(rdd9)	○ Square Division
クローズド・キャプション 作成 0t Z1TITLE03.NXF		MXF Type: XDCAM MPEG HD422 1920x1080i W:MXF SampledHeight should be 540 but 544	間にる
第一言語		anna subteanergite situeta de sito sue sito	
内容	SOM DURATION EOM		7
1 1 前原色+背景色	01:00:01:03 00:00:09:01 01:00:10:03		~7-5~
2 全鐔白+半蹲白 ただいま字幕放送の 試験電波を発射しております	01:00:10:04 00:00:20:00 01:00:30:03	1 -22.3	インターフェイス
3 全輝黄+全輝黒 ただいま字幕放送の 試験電波を発射しております	01:00:30:04 00:00:20:00 01:00:50:03	-23.4	
4 全輝水色+透明 ただいま字幕放送の 試験電波を発射しております	01:00:50:04 00:00:20:00 01:01:10:03	3 -22.3	DNS
5 全輝黒+全輝白 ただいま字幕放送の 試験電波を発射しております	01:01:10:04 00:00:20:00 01:01:30:03	4 -23.4	
6 全輝赤+全輝緑 ただいま字幕放送の 試験電波を発射しております	01:01:30:04 00:00:20:00 01:01:50:03	5 -14.8	Windows共有
7 全輝緑+全輝黄 ただいま字幕放送の 試験電波を発射しております	01:01:50:04 00:00:20:00 01:02:10:03	6 -12.5	
8 全輝赤紫+全輝青 ただいま学幕放送の 試験電波を発射しております	01:02:10:04 00:00:20:00 01:02:30:03	7	閉じる
9 全輝青+全輝赤紫 ただいま字幕放送の 試験電波を発射しております	01:02:30:04 00:00:20:00 01:02:50:03	8 -12.6	
10 透明+全輝水色 ただいま字幕放送の 試験電波を発射しております	01:02:50:04 00:00:20:00 01:03:10:03	9 -78.0	
11 半輝赤+全輝赤 ただいま字幕放送の 試験電波を発射しております	01:03:10:04 00:00:20:00 01:03:30:03	18 -78.6	
12 半輝緑+半輝赤 ただいま字幕放送の 試験電波を発射しております	01:03:30:04 00:00:20:00 01:03:50:03	-78.0	
13 半輝黄+半輝緑 ただいま字幕放送の 試験電波を発射しております	01:03:50:04 00:00:20:00 01:04:10:03	12 -78.0	
14 半輝青+半輝黄 ただいま字幕放送の 試験電波を発射しております	01:04:10:04 00:00:20:00 01:04:30:03	13 -78.0	
15 半輝赤紫+半腰青 ただいま字幕放送の 試験電波を発射しております	01:04:30:04 00:00:20:00 01:04:50:03	14 -/0.0	
		-78.0	
		16 - 78.0	
		3 <u>追加</u>	
		SOM EOM	

2. 装置仕様

2.1. 対応フォーマット

対応フォーマットは以下の通りです。

対応ファイル	MXF(OP1a)※P2HD MXF(OPAtom)には非対応	
XDCAM	MPEG HD 1440x1080(50i, 59.94i, 23.98p, 25p, 29.97p) MPEG HD422 1920x1080(50i, 59.94i, 23.98p, 25p, 29.97p)	
XAVC *1	HD 50 1440x1080(50i, 59.94i, 23.98p, 25p, 29.97p) Long GOP 35/50 1920x1080(50i, 59.94i, 23.98p, 25p, 29.97p, 50p, 59.94p) Long GOP 200/140 3840x2160(23.98p, 25p, 29.97p, 50p, 59.94p) Class 300 3840x2160(23.98p, 25p, 29.97p, 50p, 59.94p)	
音声	PCM 48KHz 24bit	

*1「XJive MXF HD」は XAVC に対応していません。

*全てのコンテンツの再生を保証するものではありません。

2.2. 基本仕様

製品名	XJive MXF HD	XJive MXF UHD	
型番	FPV001	FPV002	
映像出力	HD-SDI	XAVC 4K 再生時: · 3G-SDI x4 (SQD/2SI、LevelA/LevelB) · 12G-SDI XDCAM 再生時: HD-SDI	
音声出力 16ch SDI 重畳		16ch SDI 重畳	
操作画面出力	HDMI x1 / DisplayPort x1	HDMI x1	
LAN	RJ45 Gigabit Ethernet x1	RJ45 Gigabit Ethernet LAN x1	
筐体サイズ	幅 165×奥行き 190×高さ 43 mm	幅 377x 奥行き 330x 高さ 82 mm	
電源容量	90W AC アダプター	最大 400W	
内蔵 SSD	240GB	1TB	

2.3. 装置外観

使用するスイッチやポートは以下の図のとおりです。その他の端子は利用しません。

XJive MXF HD



	名称	説明
1	電源ボタン	電源 ON/OFF
2	USB ポート	マウス、キーボード、シャトルプロ、USB 接続の外付け SSD を接続し ます。青色のポートが USB3.0 のポートです。外付け SSD は青色のポ ートへ接続してください
3	電源ポート	AC アダプタを接続します。
4	HDMI ポート	HDMI モニタを接続します。操作画面を表示します。
5	DisplayPort	DisplayPort モニタを接続します。操作画面を表示します。
6	LAN ポート	LAN ケーブルを接続します。
\bigcirc	HD-SDI	SDI モニタを接続します。再生映像を表示します。

XJive MXF UHD



▲ 購入時期により装置背面のポート構成が上図と異なる場合があります。

	名称	説明	
1	電源ボタン	電源 ON/OFF	
2	電源ポート	電源ケーブルを挿します。	
3	USB2.0 ポート	マウス、キーボード、シャトルプロ、を接続します。	
4	USB3.0 ポート	USB 接続の外付け SSD を接続します。	
(5)	HDMI ポート	操作画面用 HDMI モニタを接続します。	
6	LAN ポート	LAN ケーブルを接続します。右のポートへ接続してください。	
\bigcirc	アナログ音声ポート	アナログ 2ch 音声を出力します。	
8	SDI ポート	 3G-SDI x4, 12G-SDI モニタを接続します。 3G-SDI x4 SQD のポートは右から次の通りです。 ・出カポート1(田の字左上) ・出カポート2(田の字右上) ・出カポート3(田の字左下) ・出カポート4(田の字右下) 2K 素材を再生した場合の HD-SDI 出力や 4K 素材の 12G-SDI 出力の場合は一番右のポートから出力されます。 	

3. XJive XMF Player の操作

この章では「XJive XMF Player」の操作方法について解説しています。

3.1. ご用意いただくもの

項目	説明	
SDI モニタ	映像を表示します。	
SDI ケーブル	XJive と映像出力用の SDI モニタを接続します。	
HDMI モニタ	XJive の操作画面を表示します。	
HDMI ケーブル	XJive と操作画面用のモニタを接続します。	
USB メモリ USB ストレージ(SSD)	外付け USB メモリ/ストレージに保存されている素材を再生した い場合、内蔵 SSD へ素材をコピーしたい場合に必要です。	
ネットワークケーブル	LAN へ接続する場合に必要です。	
Windows PC	XJive の内蔵 SSD へ Windows からネットワーク経由でコンテン ツをコピーしたい場合に必要です。	



外付け USB メモリ/ストレージから直接素材を再生する場合は、必ず USB3.0 対応の機器 器は十分なパフォーマンスがでないため推奨しておりません。

3.2. 装置設置



🕂 すべての機器を接続してから最後に本装置の電源を入れてください。

- 1. XJive と電源ケーブルを接続します。
- 2. XJive とマウス、キーボードを接続します。
- 3. XJive と SDI モニタを接続します。
- 4. XJive と操作画面用のモニタ(HDMI 又は DisplayPort)を接続します。
- 5. XJive の電源を投入します。しばらくすると、操作画面用モニタに XJive の操作画面が表示されます。



操作画面用のモニタを接続していない場合は、SDI モニタに以下の簡易操作画面が表示されます。



操作は以下のキーを利用します。

+-	説明
[1] [1]	項目移動
[Enter]	選択
「BS」	戻る

画面項目は以下の通りです。

項目	説明
Internal Disk	XJive の内蔵 SSD に保存されているコンテンツが一覧表示されま す。
External Disk	外付けの USB3.0 対応デバイスに格納されているコンテンツが一覧 表示されます。
Ver	XJive のバージョンを表示します。
IPv4	XJive に設定されている IPv4 アドレスを表示します。
IPv6	XJive に設定されている IPv6 アドレスを表示します。

3.3. ファイルのコピーと削除

XJive の内蔵 SSD へ MXF ファイルをコピーするには 2 つの方法があります。1 つは、外付けの USB メモリや SSD から内蔵 SSD ヘコピーする方法です。もう 1 つは、Windows からネットワーク経 由で内蔵 SSD ヘアクセスし、コピーする方法です。

3.3.1. Windows からコピーする

「4. XJive MXF Player の設定」を参照し、「インターフェイス」と「Windows 共有」の設定を完 了してください。Windows 共有を有効にすると、同じ LAN の Windows PC から XJive の内蔵 SSD ヘアクセスできるようになります。

Windows エクスプローラを起動し、エクスプローラの場所ツールバーへ XJive の IP アドレスと共有フォルダ名(xjive)を指定します。以下は IP アドレスが 192.168.0.10 の例です。

¥¥192.168.0.10¥xjive

アイコンをダブルクリックして共有フォルダへアクセスします。



ユーザ名とパスワードを要求されますので、「USER NAME」(初期値: **XJIVE**)と「PASSWORD」 (初期値:**XJIVE**)を入力し、「OK」を押します。

認証に成功すると XJive の内蔵 SSD ヘアクセスできるようになります。

Windows PC に保存されているコンテンツをコピーしてください。

3.3.2. 外付け USB メモリ/SSD からコピーする

MXF ファイルをコピーする USB メモリや外付け USB ストレージ(SSD)は以下の条件を満たすものを用意してください。

- ▶ USB3.0 対応(性能面から必須)
- ▶ 単一パーテーションテーブルのもの(通常は購入時にはこの状態です)
- > ファイルシステム: exFat もしくは ext4 でフォーマットしたもの

🔨 その他のファイルシステムでも認識は可能ですが性能検証は上記のみです。

▲ USB メモリは通常、単一パーティションテーブル構成になっています。そのままの状態 でフォーマットを実行してください。フォーマット手順は、ご利用の OS のヘルプ等を参 照してください。また、希に単一パーティションではない USB メモリが存在します。そ のような USB メモリは正常に認識できない場合があります。



操作画面でのコピー方法

「ファイル」メニューから「ファイルコピー」を選択します。

外付け USB メモリ/SSD のファイル選択画面が表示されますのでコピーしたいファイルを選択し 「選択」 ボタンを押します。

次に、コピー先のディレクトリを選択する画面が表示されますので、ディレクトリへ移動して「選 択」ボタンを押します。

選択したディレクトリにファイルがコピーされます。

SDI 操作画面でのコピー方法

SDI 操作画面でファイルを内蔵 SSD ヘコピーするには以下のように操作します。

「External Disk」の一覧からコピーしたいコンテンツ(フォルダまたはファイル)を選択し、テン キーの「+」を押します。

確認メッセージが表示されます。キャンセルするには「Backspace」キーを押します。

		XJIVE MXF	
÷	back		
-	XAVC		
in i	XDCAM		
31	友禅をまとう_XAVC.mxf		
6]	友禅をまとう_XDCAM.mxf		
		COPY file(s) to Internal Disk?	
	Ver. 2.04.11	IPv4: 172.16.83.181	IPv6: fe80::dacb:8aff:fe5d:d308

「Enter」キーを押すとコピーが始まります。

		X	(JIVE	MXF	
÷,	back				
-	XAVC				
-	XDCAM				
8	友禅をまとう_XAVC.mxf				
13	友禅をまとう_XDCAM.mxf				
			ち悩をまとら	VAVC pourt	
			反伴をよとつ_	XAVC.mxt	
			17.12	2%	
	Ver. 2.0	4.11	IPv4: 172.	16.83.181	IPv6: fe80::dacb:8aff:fe5d:d308

3.3.3. ファイル削除

Windows から内蔵 SSD ヘアクセスし、ファイルを削除、あるいは操作画面からファイルを削除することができます。

操作画面での削除方法

「ファイル」メニューから「ファイル削除」を選択します。ファイル選択画面が表示されますので削除するファイルを選択し「削除」 ボタンを押します。

選択したファイルが削除されます。

SDI 操作画面での削除方法

SDI モニタの操作画面から「Internal Disk」へ保存されているファイルやディレクトリを削除する ことができます。

「Internal Disk」の一覧から削除したいコンテンツを選択し、「-」キーを押します。

確認メッセージが表示されます。キャンセルするには「Backspace」キーを押します。

		XJIVE MXF	
÷	back		
8	友禅をまとう_XAVC.mxf		
3	友禅をまとう_XDCAM.mxf		
		DELETE File(s)?	
	Ver. 2.04.11	IPv4: 172.16.83.181	IPv6: fe80::dacb:8aff:fe5d:d308

「Enter」キーを押すと削除されます。

3.4. 操作画面

ファイル 設定		10748.50	
ファイル名: //data//11111165.KKF 01:00:46:09 (4) タイムコード タイムコード表示 クローズド・キャプション 作成 ペー (4) アローズド・キャプション 作成 水市 ア内 水市 ア内	ループ 税達 ビリア アナログ音声 説定 「原因マード 開放マー 第200 「の読者工行所 FOM	Ringus File: ZIIIIE83.MEF228648468bjte Provided: Visco:1.Add/0:8.Data:1 TotalBisRet: 60.700 Mb/2 VideoConc: WF62 VideoFormat: VVV42 VideoFormat: VVV42 Framerate: 23.9/(38080/1001) FieldOrder: InterLace(TopFieldFirst) Duration: 0.945581.360 0F Type: 0P1a RD Type: VCAM MPEG: HD/22 1520x18061 HrRVF SampledHeight should be 540 but 544	• 04 047 5-501 Level-A. (9)18757 Square Division • 2 semple Interleave Bisision 1800 5
1 1 新聞台・単調告 2 2 第四日・中間合一だのに享季報送点の「試際電波を発射しております 3 2 算集 人たびに享季報送点の「試際電波を発射しております 4 2 第二人たびに享季報送点の「試際電波を発射しております 5 2 算集 人生間二人たびに享季報送点の「試際電波を発射しております 6 2 算用・企業期 人たびに享季報送点の「試験電波を発射しております 7 2 算量 人たびに享季報送点の「試験電波を発射しております 8 2 算用・企業期 人たびに享季報送点の「試験電波を発射しております 9 2 算用・企業期 人たびに享季報送点の「試験電波を発射しております 10 2 算算 人たびに享季報送点の「試験電波を発射しております 11 1 申請書・人たびに享季報送点の「試験電波を発射しております 12 1 申請書・上野湯・ただいぼ享報送点の「試験電波を発射しております 13 1 申請書・ただいぼ享報送点の「試験電波を発射しております 14 4 評請書・中勝菌 15 1 申請書・ただいぼ享報送点の「試験電波を発射しております	01:00:01:05 00:00:00 01:00:01:00 01:00:01:00 00:00:20:00 01:00:03:00 01:00:01:00 00:00:20:00 01:01:03:00 01:01:01:00 00:00:20:00 01:01:03:00 01:01:01:00 00:00:20:00 01:01:03:00 01:01:01:00 00:00:20:00 01:01:03:00 01:01:01:00 00:00:20:00 01:02:03:00 01:01:01:00 00:00:20:00 01:02:03:00 01:02:01:00 00:00:20:00 01:02:03:00 01:02:01:00 00:00:20:00 01:03:03:00 01:02:01:00 00:00:20:00 01:03:03:00 01:02:01:00 00:00:20:00 01:03:03:00 01:03:01:00 00:00:20:00 01:03:03:00 01:03:01:00 00:00:20:00 01:03:03:00 01:04:01:00 00:00:20:00 01:04:03:00 01:04:01:00 00:00:20:00 01:04:03:00 01:04:01:00 00:00:20:00 01:04:03:00 01:04:01:00 00:00:20:00 01:04:03:00	2 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	

各操作画面は以下の通りです。

	名称	説明
1	再生コントローラ	「ファイル」メニューの「開く」から再生したい mxf ファイルを選 択後、この画面で操作します。詳細は「3.5. ファイル再生」を参照 してください。
2	字幕一覧	字幕が重畳された mxf ファイルの場合、「作成」ボタンを押すこと で、字幕一覧を作成し表示することが可能です。表示された字幕を選 択すると、表示位置へジャンプできます。
3	MXF 情報表示	選択した MXF ファイルの情報を表示します。
4	音声レベル表示	SDI 重畳された音声のレベルメータを表示します。
5	SOM/EOM	コンテンツの SOM/EOM を指定できます。また、指定した SOM/EOM の位置ヘジャンプできます。
6	SDI 設定	SDI の設定を行います。詳細は「4.1. SDI 設定」を参照してください。
7	ネットワーク設定	IP アドレス設定や Windows 共有の設定を行います。詳細は「4.2. ネットワーク設定」を参照してください。

3.5. ファイル再生

ファイル名 : /data/Z1TITLE03.	MXF 1			□ n-プ 9
01:00:46:09				倍速 ()
タイムコード	タイムコード表示	クローズドキャプション表示	セーフティーエリア	アナログ音声
00:00:00:00 JUMP	ON (12)	OFF SD ♥ HD 第一言語 SD HD 第二言語	OFF 設定	L 無効 マ R 無効 マ 15

再生コントローラの各項目は以下のとおりです。

	名称	説明
1	ファイル名	「ファイル」メニューの「開く」から選択した素材のファイル名が 表示されます。
2	タイムコード	再生中のタイムコードを表示します。
3	再生	素材を再生します。
4	停止/終了	再生を停止します。停止後に再度このボタンを押すと終了します。
(5)	逆再生	素材を逆再生します。
6	再生バー	素材の再生位置をバーで示します。マウスでバーの位置を移動させ ることもできます。
\bigcirc	コマ戻し/コマ送り	素材のコマ戻し/コマ送り操作を行います。
8	早戻し/早送り	素材の早戻し/早送り操作を行います。押すたびに 6 段階で速度調整 可能です。
9	ループ再生	ループ再生の ON/OFF を切り替えます。
10	倍速	マウスでバーを移動して早戻し/早送りの速度調節を6段階で指定で きます。
(11)	ジャンプ	指定したタイムコードの位置へジャンプできます。
12	タイムコード表示	タイムコードの表示/非表示を切り替えます。
13	クローズドキャプシ ョン表示	字幕の表示/非表示を切り替えます。第一言語(SD/HD)、第二言語 (SD/HD)を指定できます。
14)	セーフティエリア	セーフティエリアの表示/非表示を切り替えます。
15	アナログ音声	プレーヤ背面のアナログオーディオ端子(緑色)から選択したチャ ンネルの音声を出力することが可能です。

操作画面を接続していない場合は SDI モニタヘ簡易操作画面が表示されます。

ファイルを再生するには、「↑」「↓」キーで「Internal Disk」または「External Disk」を選択し、「Enter」 キーを押します。コンテンツ一覧が表示されます。

		XJIVE MXF	
4	back		
ì.	XAVC		
à l	XDCAM		
\$1	友禅をまとう_XAVC.mxf		
81	友禅をまとう_XDCAM.mxf		
	Ver. 2.04.11	IPv4: 172.16.83.181	IPv6: fe80::dacb:8aff:fe5d:d308

「↑」「↓」キーで再生したいファイルヘカーソルを合わせ、「Enter」キーを押します。再生が始まり 最初のフレームで映像が停止状態になります。「Backspace」キーを押すと一覧画面へ戻ります。

以下のキーで再生操作が可能です。

+-	説明
「Enter」「5」	再生 / 一時停止
[2]	逆再生
「1」	コマ戻し
[3]	コマ送り
[4]	早戻し ※押すたびに6段階で速度調整可能
٢6]	早送り ※押すたびに6段階で速度調整可能
[Backspace]	戻る
「Tab」	字幕 2 表示/非表示
[/]	字幕1表示/非表示
[*]	タイムコード表示/非表示

Shuttle PRO V2 の操作

「XJive MXF Player」は、「ShuttlePRO v2」(※別売り)で操作可能です。素材のコマ送り/コマ戻しや早送り/早戻しに対応しており、確認したい映像にすばやく移動できますので作業を効率化できます。



4. XJive MXF Playerの設定

「XJive MXF Player」の設定は操作画面の上部メニューバーにある「設定」から選択をして行います。

4.1. SDI 設定

SDI 出力方式の設定を行うには「設定」メニューから「SDI 設定」を選択します。以下の設定画面が表示されます。

QUAD LINK	
• ON	O OFF
3G-SDI	
● Level-A	○ Level-B
4K分割方式	
○ Square Division	● 2 sample Interleave Division

設定項目は以下の通りです。

項目	説明
QUAD LINK	3G-SDI を 4 本 1 組で使用するかどうかを選択します。 ON の場合は、QUAD LINK(3G-SDI x4)が有効になります。 OFF の場合は、12G-SDI が有効になります。
3G-SDI	3G-SDI LevelA/LevelB どちらで出力するかを選択します。
4K 分割方式	QUAD LINK(3G-SDI x4)有効時の 4K 出力方式を指定できま す。「Square Division」(田の字)あるいは「2 Sample Interleave Division」から指定します。

4.2. ネットワーク設定

「XJive MXF Player」の IP アドレスの設定や内蔵 SSD へのアクセス設定を行うには、「設定」メニューから「ネットワーク設定」を選択します。

ステータス	
インターフェイス	
DNS	
Windows共有	

4.2.1. ステータス



ネットワークインターフェイスの情報を表示します。設定されている IP アドレスや MAC アドレスの情報が表示されます。

4.2.2. インターフェイス

ネットワークインターフェイスの設定を行います。



編集を行うインターフェイスを選択し「編集」ボタンを押します。設定画面が表示されます。

IPv4 設定			
✔ 自動起動			
● 手動	192.168.222.2 / 24 🜲		
○ 自動	192.168.222.2/24		
DNS パラメー	ターを無視		
デフォルトのノ	レートには使用しない		
ゲートウェイ	• • •		
IPv6 設定			
○ 手動	/ 64 🌲		
● 自動			
DNS パラメー	ターを無視		
̄ デフォルトのノ	レートには使用しない		
ゲートウェイ			
	OK Cancel		

設定項目は以下の通りです。IPv4 と IPv6 のアドレスを設定できます。

設定項目	説明
自動起動	XJive の起動時にネットワークインターフェイスを有効にするかど うかを指定します。
手動 自動	XJive の IP アドレスを DHCP サーバより取得するか、固定 IP アド レスを設定するかを選択します。固定 IP アドレスの場合は、IP ア ドレスとネットマスクを入力します。
DNS パラメーターを無視	自動的に取得された DNS パラメータを無視します。
デフォルトのルートには使 用しない	複数 NIC が存在する場合に、この NIC をデフォルトゲートとして 使用する場合はチェックを入れます。
ゲートウェイ	ゲートウェイの IP アドレスを指定します。

4.2.3. DNS

DNS Search	turbosystems.co.jp
DNS	172.16.81.3
	UK Cancel

参照する DNS サーバを指定します。

4.2.4. Windows 共有

Windows共有	• ON OFF
グループ	WORKGROUP
Net Blos名	XJIVE
ユーザ名	XJIVE
パスワード	
	OK Cancel

WindowsのPCから内蔵SSDへアクセスするための共有設定を行えます。

設定項目は以下の通りです。

設定項目	説明	初期値
Windows 共有	Windows 共有機能の有効/無効を切り替えます。	ON
グループ	Windows ネットワークのワークグループ名を指定しま す。	WORKGROUP
Net BIOS 名	NetBIOS 名を指定します。 Windows ネットワークには ここで指定した名前が表示されます。	XJIVE
ユーザ名	共有フォルダへアクセスするユーザ名を指定します。	XJIVE
パスワード	共有フォルダヘアクセスするユーザのパスワードを指定し ます。	XJIVE



ターボシステムズ株式会社